



重要文化財×ミャクミャク×^{かわもり}河森ワールド

“万博”の熱狂が大集結

2026年も 万博のまち吹田

10月13日に閉幕した大阪・関西万博。市では、まだまだ万博の余韻を楽しむことができます。1970年大阪万博の開催地である吹田市ならではの魅力を紹介します。

関シティプロモーション推進室(TEL6318・6371FAX6384・1292)

いのち球モニュメントが万博記念公園に



提供：万博記念公園マネジメント・パートナーズ

大阪・関西万博シグネチャーパビリオン「いのちめぐる冒険」で展示されていたモニュメントが万博記念公園に移設されました。同パビリオン^{かわもり}プロデューサーの河森正治さんの創作活動を紹介する企画展

も3月1日(日)まで開催されています。

太陽の塔とミャクミャクが 万博記念公園で出会う!?



提供：2025年日本国際博覧会協会

大阪・関西万博会場に設置されていたミャクミャク像が万博記念公園に期間限定で展示される予定です。太陽の塔とミャクミャクが見られるのはここだけ!

探してみよう! ミャクミャクマンホール

市内8か所にある同マンホールを、まち歩きしながら探してみませんか。1970年大阪万博や2025年大阪・関西万博にゆかりのある場所に設置しています。詳しくは市ホームページへ。



市ホームページ

まち歩きのお供に カヌレパフェ

大阪・関西万博のブルンジ共和国パビリオンで大人気だったパフェが吹田で食べられます。
販売店：ラパン関大前(円山町)
営業時間：11～19時

税込み918円 学割・インスタ割あり



グルテンフリーの
体に優しいパフェ

